取材のお願い



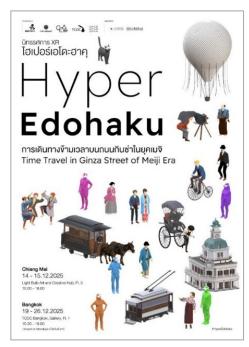
「ハイパー江戸博:明治銀座の時間旅行」展 タイにて開催 ~バンコク、チェンマイの 2 都市巡回、学生との交流・ワークショップも実施~

国際交流基金(JF)は、2025 年 12 月にタイのバンコクとチェンマイにおいて、海外巡回展「Time Travel in Ginza Street of Meiji Era - Hyper Edohaku(ハイパー江戸博:明治銀座の時間旅行)」を開催します。本展は、明治期の銀座を題材にし、江戸東京博物館と株式会社ライノスタジオが共同開発しました。 VR(仮想現実)と MR(複合現実)を組み合わせた「エクストリーム江戸博」体験を中心に、複数のデジタルコンテンツを通じて、楽しみながら日本の歴史と文化への理解を深化していただくことを目的とした展覧会です。このたび、10 月のシンガポール開催に続き、タイへ巡回します。

加えて、株式会社ライノスタジオのデジタルコンテンツクリエイター・谷口勝 也氏による現地学生とのワークショップと交流会を開催します。

バンコクでは、FabCafe Bangkok の協力のもと、谷口勝也氏を講師に迎え、VR 空間の中で参加者がカメラマン、ディレクター等のアバター(ネットワーク上で自分の分身として用いられるキャラクター)として動画制作するワークショップを行います。

チェンマイでは谷口勝也氏とチェンマイ大学理学部情報科学科の学生との交流を予定しています。



タイ開催ポスター画像



VR 映像



VR 体験中の観客(シンガポールでの展示より)

記

開催概要

タイにおける海外巡回展「Time Travel in Ginza Street of Meiji Era - Hyper Edohaku (ハイパー江戸博:明治銀座の時間旅行) |

主催 独立行政法人国際交流基金(JF)

共催 タイ・クリエイティブ・エコノミー・エージェンシー、 ライトバルブ・アート & クリエイティブハブ

特別協力 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館

この件に関するお問い合わせ:

国際交流基金 ブランド推進部 広報課 (広報担当:福島、熊倉)

PRESS RELEASE





■チェンマイ会場

開催日時	2025年12月14日(日)13:00~18:00/15日(月)10:00~18:00
入場料	無料
会場	ライトバルブ・アート&クリエイティブハブ
	(62 Hussadhisawee Rd, Chang Phueak, Mueang Chiang Mai 50300)
予約受付 URL	https://forms.gle/X42jNEKWVKippH4a7

■バンコク会場

開催日時	2025年12月19日(金) 18:00~19:00
	12月20日(土)~12月26日(金)10:45~19:00
	休館日 12月 22日 (月)
入場料	無料
会場	TCDC(タイランド・クリエイティブ・デザインセンター)バンコク
	(1160 Charoenkrung Road, Bangrak, Bangkok 10500)
予約受付 URL	https://www.eventpop.me/e/123666/hyper-edohaku-exhibition

■現地学生向けワークショップ&交流会開催

日程: 2025年12月14日(日)午前(予定)

場所: ライトバルブ・アート&クリエイティブハブ(チェンマイ) 内容: チェンマイ大学理学部情報科学科の学生との交流

日程: 2025年12月20日(土)13時~17時(予定)

会場: FabCafe Bangkok (TCDC バンコク内)

内容: FabCafe Bangkok の協力のもと、招待した学生を対象に VR 空間内動画

制作のワークショップを実施。



谷口勝也氏プロフィール

筑波大学芸術専門学群総合造形専攻卒業後、セガに入社し、ゲーム開発とリアルタイムコンピュータグラフィックスの研究開発に携わる。現在は株式会社ライノスタジオの CTO/アートディレクターとして活躍。アピチャッポン・ウィーラセタクン^注『太陽との対話』の VR クリエイション他、アートとデジタル表現の接続を追求している。

注 アピチャッポン・ウィーラセタクン タイ出身の映画監督。『ブンミおじさんの森』でカンヌ国際映画祭パルムドールなど受賞多数。

以上

この件に関するお問い合わせ:

国際交流基金 ブランド推進部 広報課 (広報担当:福島、熊倉)

PRESS RELEASE





【国際交流基金(JF)について 】

国際交流基金は「日本の友人をふやし、世界との絆をはぐくむ。」をミッションに、「文化芸術交流」「日本語教育」「日本研究・国際対話」を推進する独立行政法人です。

JF では、日本の美術や文化を海外へ紹介する活動の一環として、海外に巡回する巡回展事業を継続的に行っております。

巡回展は、陶芸・工芸・日本人形など日本の伝統美を紹介する展覧会から、現代美術・写真・建築・デザインなど現代の日本を伝える展覧会まで多岐にわたっており、約 15 の展覧会が常時巡回に供され、年間100以上の美術館、文化機関などで開催されております。

JF 公式ウェブサイト 海外での巡回展

https://www.jpf.go.jp/j/project/culture/exhibit/traveling/index.html

次世代共創パートナーシップ - 文化の WA2.0 - について

JF は「日本の友人をふやし、世界との絆をはぐくむ。」をミッションに、総合的に国際文化交流を実施する日本で唯一の専門機関です。 JF では 2024 年から 10 年間にわたって ASEAN を中心とするアジア諸国と、日本語教育、文化芸術、日本研究、国際対話の分野で、互いの価値を認め合う、包括的な人的交流プロジェクト「次世代共創パートナーシップー文化の WA2.0 – 」を展開しています。



** 次世代共創パートナーシップ ** 一文化のWA2.0 inspiring resonance 共鳴を、未来の息吹に。

日本語パートナーズ事業と、双方向の知的・文化交流事業を軸に、心と心のふれあいを通じて、多層的な 人的ネットワークの強化や、対象地域と日本との将来にわたる強い信頼関係の構築を目指します。

◆日本語パートナーズ事業

アジアの中学・高校などで日本語を教える教師やその生徒のパートナーとして、授業のアシスタントや日本文化の紹介をする人を派遣しています。

◆双方向の知的・文化交流事業

相互理解の上に成り立つコラボレーションの機会を創出することで、人と人の強い絆を培い、世界の架け橋となる次世代人材を育てます。

次世代共創パートナーシップ - 文化の WA2.0 - 公式サイト https://asiawa.jpf.go.jp/ では、これまでの取り組みを記事や動画で掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

この件に関するお問い合わせ: